



女子野球の舞台で輝け 八郷中3年野村響和さん所属 茨城 SuperGirls が試合で活躍

八郷中学校3年生の野村^{きょうか}響和さんが所属する女子野球チーム「茨城 SuperGirls」が第10回関東中学生野球大会にて優勝、第22回全日本女子軟式野球選手権大会にて準優勝という優秀な成績をおさめました。

高校は女子野球チームのある学校に進学することを選択した野村さん。女子野球の普及を目指し、引き続き野球を続けていくとのこと。野村さんの今後の活躍に期待です。



▲(写真左より) 谷島市長、茨城 SuperGirls 所属 野村響和さん(八郷中3年生)



▲選手たちからサッカーを直接学んだ子どもたち。貴重な時間を送ることができました。

子どもたちの夢を全力応援 水戸ホーリーホック選手から 学ぶ！サッカー教室開催

水戸ホーリーホックとオフィシャルパートナー契約を締結している(株)武井工業所(石岡市)主催のサッカー教室が茨城電設スポーツパーク石岡(石岡運動公園)で開催されました。水戸ホーリーホックからは碓明日麻選手と尾野優日選手、石岡市出身の飯田優二 Jr. ユース監督が参加。碓選手と尾野選手はともに19歳で高校年代の日本代表に選出された経歴のある期待の若手選手です。このサッカー教室から未来のJリーガーが誕生することを願います。

優れた技術を次世代へ継承 アーク溶接工 堀川一巳さん 卓越した技能者へ選出

厚生労働省主催の卓越した技能者の表彰(通称「現代の名工」)は、技能の世界で活躍する職人や技能の世界を志す若者に目標を示し、将来を担う優秀な技能者の確保・育成、優れた技能の継承を目的としています。堀川さんは日立製作所(日立工業専修学校)に進み、技能五輪「電気溶接」の選手として全国大会に出場後、製缶・溶接の作業を研いできました。今後は指導者として、後進の育成に尽力していくとのこと。



▲(写真左より) 谷島市長、堀川一巳さん



農林水産祭 むらづくり部門 「NPO 法人アグリやさと」 日本農林漁業振興会会長賞受賞

令和6年度（第63回）農林水産祭において、農林水産大臣賞を受賞した463点の中から「NPO 法人アグリやさと」が日本農林漁業振興会会長賞を受賞し、明治神宮会館にて11月23日に開催された式典で表彰されました。有機農業による新規就農者研修施設「朝日里山ファーム」の運営を市から受託し、体験型観光施設「朝日里山学校」の指定管理者でもある「NPO 法人アグリやさと」は、むらづくり部門で受賞され、今後、特設 Web サイトから全国に発信されます。



▲明治神宮会館にて開催された式典において、表彰状を受け取る「NPO 法人アグリやさと」の柴山進代表。



▲当日は曇りつつない青空に恵まれ、児童たちの手により色とりどりの風船が空へと飛び立ちました。

府中小学校創立 80 周年記念事業 受け継ぐ想い、未来に繋ごう、 府中小のこころ

12月18日、府中小学校の創立80周年を記念し、児童とその保護者を対象とした催しが行われました。「夢を持つことの大切さ、思いは招く」と題し、小説「下町ロケット」のモデルとなった植松努さん（株式会社植松電機）による講演が行われた後、全校生徒によるバルーンリリースを行い、府中小学校の創立80周年を祝いました。講演では、夢をあきらめない人を応援する植松さんのお話を真剣に聞く児童たちの姿を見ることができました。

異なる文化への理解を深めよう 恋瀬小学校でワールドキャラ バン国際理解教室開催

5・6年生を対象とした教室では、インドネシアからの留学生であるディアナ リズキ オクタリナさんを講師に招き、インドネシアの地理や文化、宗教などについてのお話を聞きました。多様な民族から成り立つインドネシアは、日本とは異なる文化や習慣が多く根付いていますが、礼儀作法などは日本と共通する点も多く、児童は興味深く話を聞いていました。6年生の児童は「お話を聞き、インドネシアの食べ物に興味を持ちました」と話してくれました。



▲インドネシアの伝統的な民族衣装などについて説明するディアナ リズキ オクタリナさんと恋瀬小学校の児童。